

斐太北小 ESDだより

Education for Sustainable Development(持続可能な社会の創り手を育む教育)

挑戦が動かした一歩 — 「どうせ無理」を越えて —

5月23日(土)の体育大会の競技の部結果が発表された瞬間のことです。

子どもたちは結果に目を疑いました。得点は、150対150。まさかの同点優勝です。

多くの子どもたちは歓声を上げ、驚きながらもその結果を喜んでいました。ところが、高学年部では別の思いが広がっていました。「うれしいけれど、なんだかモヤモヤする。」「勝っても負けてもいいから、最後に勝負をつけたい。」同点優勝という予想外の結果を前に、子どもたちの心は揺れていました。

そこで、その後の高学年部では、この同点優勝について4回話し合いを重ねました。結果は、1人が「このままでいい」、19人が「延長戦をしてみたい」でした。

しかし、話し合いの結果が出て、その後の雰囲気は意外なものでした。「どうせダメだろう。」「こんなこと言っても変わらないよ。やり直しはできないでしょ」そんな空気が流れたそうです。

その時、担任がこんな言葉をかけました。「校長先生に聞いてみたら? それって、校長先生が言っている『一歩上の自分』を目指すことになるんじゃない?」すると子どもたちは、「え? やりたいって言っているの?」「やってみてもいいの?」と動き始めました。

こうして、次の行動へと踏み出します。高学年部は二つのプロジェクトに分けられました。一つは、みらい学習の田んぼアートプロジェクト。もう一つは、体育大会延長戦プロジェクトです。延長戦プロジェクトの子どもたちは、みらい学習の時間だけでなく休み時間も使いながら、種目やルール、競技方法を考え、企画を練り上げていきました。

そして迎えた校長へのプレゼンテーション。子どもたちは原稿を見ることなく、まっすぐ私の目を見て、自分たちの思いを伝えてきました。本当は、その場で「やってみよう」と言いたいくらいうれしい気持ちでした。しかし、私は二つだけ問い返しました。「みんなが賛成しないかもしれないよ。」「やってみて、やらなきゃよかったと言うのはなしだよ。」「それでもやる?」子どもたちは迷うことなく、「はい。」と答えました。

そして次の段階として、全校への提案に挑みます。6月2日(火)20分間の児童集会の時間をとってほしいと校長にあらかじめお願いしていました。今度は全校へのプレゼンテーションです。

リハーサルを2回行いました。1回目は、伝えたいことをたくさん詰め込み過ぎてしまい、タブレットを見ながら説明する発表でした。すると子どもたちは気付きます。「これじゃ、延長戦をやりたい気持ちが伝わらない。」

そこで内容を思い切って減らし、「みんなに『やりたい!』と思ってもらうにはどうしたらいいか」を考えながら練り直しました。そして迎えた本番…。



相手の顔を見て、自分たちの言葉で思いを伝える姿がありました。全員が賛成だったわけではありません。それでも、多くの子どもたちから「やりたい!」「楽しそう!」という声が上がりました。

ここまでの歩みを振り返ると、子どもたちの学びの姿がよく見えてきます。

ESD では、自分たちの身の回りの課題を見つけ、対話し、よりよい方法を考え、行動する力を大切にしています。今回の高学年部の姿は、まさにその学びそのものでした。

「どうせ無理だろう」という気持ち乗り越え、仲間と話し合い、考えをまとめ、人に伝え、行動を起こしたこと。そこにこそ、大きな価値があります。

子どもたちは今、自分たちの学校を自分たちでつくる経験を重ねています。また一つ、高学年の子どもたちが『一歩上の自分へ』歩みを進めた姿を見ることができました。

私たち大人もまた、この姿から多くのことを学ばせてもらっています。

- ◆変わらないと思っていたことに声を上げる勇気。
- ◆思いを形にするために仲間と対話する力。
- ◆結果がどうなるか分からなくても一歩踏み出す行動力。

それらは、これからの社会を生きる子どもたちにとって大切な力であると同時に、私たち大人にも必要な力ではないでしょうか。

子どもたちはすでに大切な一歩を踏み出しました。自分たちで課題を見つけ、自分たちで考え、仲間と協力しながら行動した経験は、きっとこれからの学びや生活の中でも生きていくことでしょう。

「どうせ無理」で立ち止まるのか。それとも、一歩踏み出すのか。高学年の子どもたちは、その答えを行動で示してくれました。**『一歩上の自分へ』。その一歩は小さくても、未来を変える力を持っています。**

そして、その挑戦はいよいよ実現の時を迎えます。なお、**体育大会延長戦の日は6月8日(月)**に決まりました。時間は3~4時間目(10:30~)です。保護者の皆様や地域の皆様も、ぜひ子どもたちの挑戦の様子を覗いてみませんか? 申し込み不要です。

☀️ 晴れの日の種目	場所:グラウンド	☔️ 雨の日の種目	場所:体育館
1 全校お助け綱引き		1 全校お助け綱引き	
2 全校玉入れ		2 全校玉入れ	
3 全校リレー 4 チーム対抗		3 全校しっぽとり	

※児童の持ち物は、体育大会延長戦プロジェクトから全校児童へおたよりが今日配付されました。このおたよりと共にご確認ください。



田んぼアートプロジェクト

どんな稲文字を植えたのか、後日 ESD だよりで紹介いたします。稲の生長を楽しみながら、観察していきます。